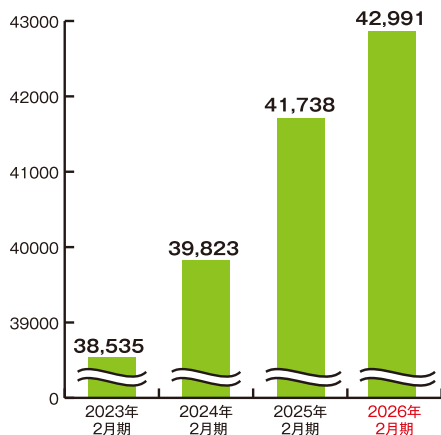


2026年2月期 決算ハイライト

2026年2月期決算(連結)トピックス

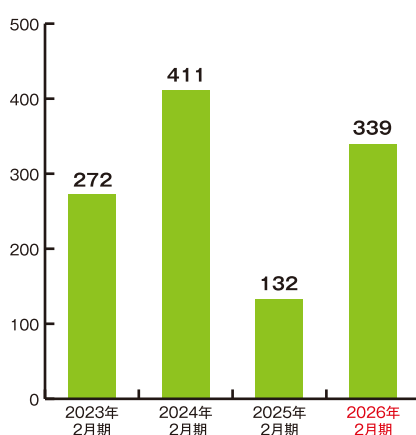
営業収益

(単位:百万円)



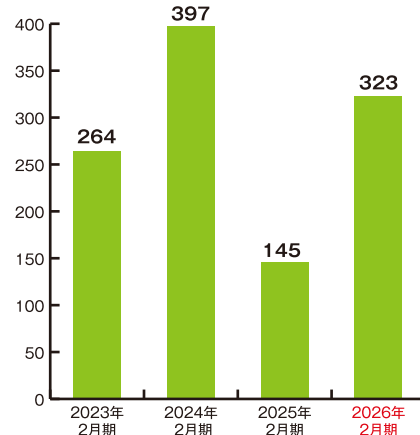
営業利益

(単位:百万円)



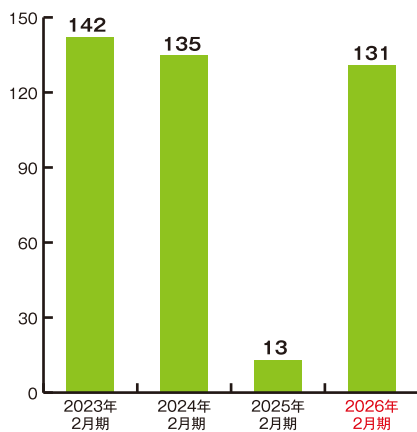
経常利益

(単位:百万円)



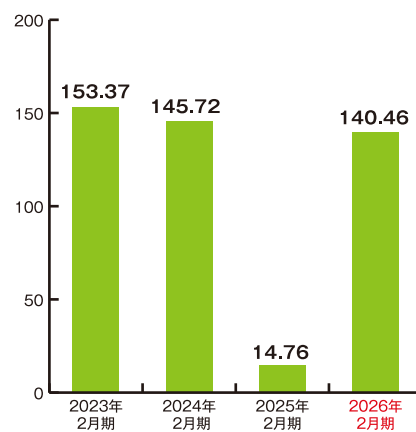
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



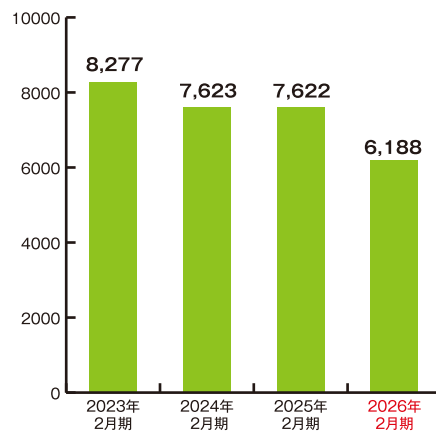
1株当たり当期純利益

(単位:円)



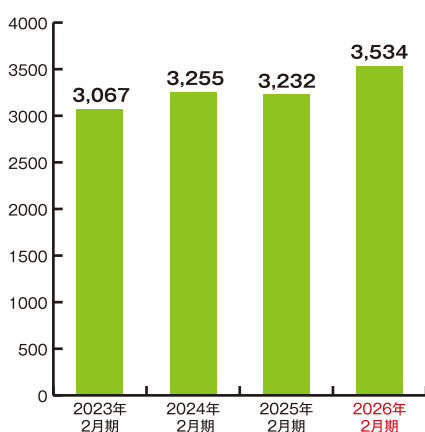
有利子負債

(単位:百万円)



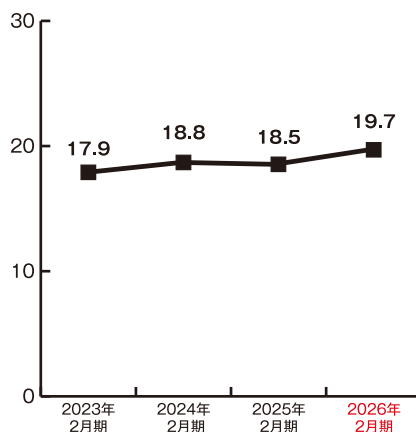
純資産

(単位:百万円)



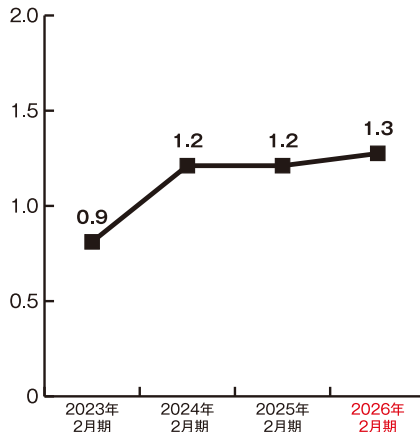
自己資本比率

(単位:%)



株価純資産倍率(PBR)

(単位:倍)



株主優待制度の内容

- 毎年2月末日現在の株主名簿に記載された当社株式1単元(100株)以上を保有される株主様を対象とします。
- マルヨシセンター、グランデリーズおよびレストランミケイラで使用できる「当社200円優待券」または「VISAギフトカード」のいずれかをご選択いただき、保有されている株式数に応じて下表のとおり贈呈いたします。

保有株式数	優待内容
100株以上300株未満	優待券50枚(10,000円相当)またはVISAギフトカード5,000円相当
300株以上500株未満	優待券100枚(20,000円相当)またはVISAギフトカード5,000円相当
500株以上1,000株未満	優待券150枚(30,000円相当)またはVISAギフトカード 5,000円相当
1,000株以上3,000株未満	優待券250枚(50,000円相当)またはVISAギフトカード 7,000円相当
3,000株以上	優待券500枚(100,000円相当)またはVISAギフトカード 7,000円相当

※基準日:毎年2月末日 ※お届け予定: 毎年7月上旬

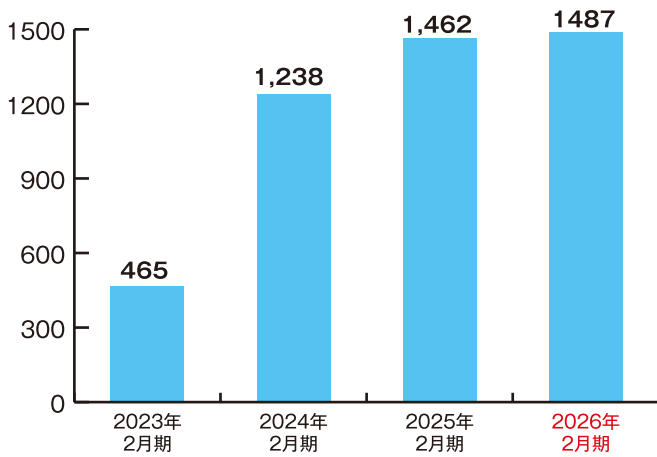
長期保有株主優待

保有株式数	優待内容
300株以上	当社オリジナル商品「小豆島手延素麺」1箱を贈呈

※毎年2月末日の当社株主名簿に300株以上保有の株主として記載され、保有期間が3年以上(同一の株主番号で2月末日と8月末日の当社株主名簿に連続して7回以上記載)の株主様を対象とします。

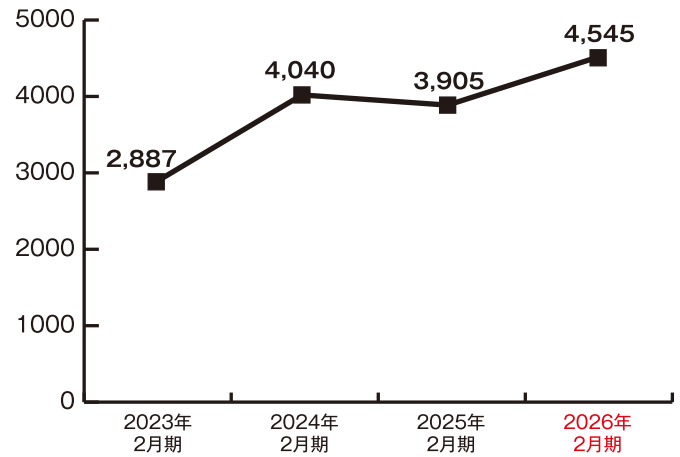
株主数の推移

(単位:人)

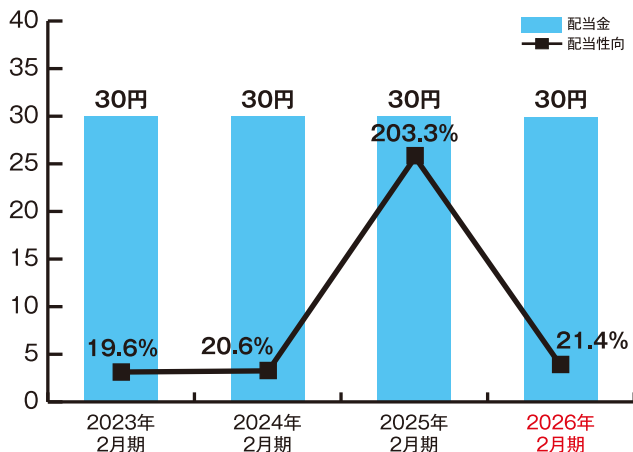


期末株価の推移

(単位:円)



1株当たり配当金と配当性向の推移





健康とおいしさ

健康民主主義・おいしさ民主主義を地域社会に普及し、地域生活向上に貢献する。



① おいしさの追求

味と品質にこだわり、厳選した食材を仕入れて、地域のお客様にお届けしています。また、選び抜かれた原材料を使用したお寿司やお惣菜は、マルヨシセンターが自信を持っておすすめする自慢の商品です。



② 健康

マルヨシセンターでは、健康的な生活は健康的な食事からをテーマに、「食」を通じて地域住民の方々の健康的で豊かな生活に貢献します。



③ 「安心・安全」を守る

「健康とおいしさ」の経営理念は、「安心・安全」の確保にもつながります。マルヨシセンターは、安全が確認できない限り、その商品を取り扱いません。マルヨシセンターは、商品の安全性に責任を持ちます。

椿店リニューアルオープン

マルヨシセンターの「四国戦略」※第2号店として、愛媛県松山市のマルヨシセンター椿店を装いも新たにリニューアルオープンをしました。これからもより魅力的で地域の皆さまから愛されるお店を目指してまいります。

※「四国戦略」とは、個々の店舗がその地域におけるシェアを拡大するために、店長による強いマネジメント力と高い経営管理能力を発揮して個店経営を実践する戦略です。



マルヨシクオリティ

商品の味・品質・鮮度へのこだわりに加えて、接客・ホスピタリティ・売場の機能的・情緒的価値も追求し、お客様にご満足いただける総合的に質の高い店舗づくりを目指しています。



椿店スタッフ



やみつき牛プルコギ



瀬戸のあら塩を使った塩さば

わくわく・ドキドキ
楽しんでいただける売場



鮮魚対面売場



精肉BBQ提案売り場

サステナビリティ基本方針

当社グループは、「健康とおいしさ」を経営理念とし、地域の「食」を担うスーパーマーケットとして、健康的でおいしい、品質にこだわった食材を提供し続け、「食」を通じて地域住民の方々の健康的で豊かな生活の普及に努めることにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

また、当社の役割が地域の重要なライフラインであることを意識し、地球と社会の課題解決に取り組み、地域の皆様やステークホルダーの方々から信頼いただけるよう努めてまいります。



①「健康とおいしさ」の追求

健康的でおいしい食材を地域のお客様に提供し続けることで、地域における健康的で豊かな生活の普及に貢献します。

マルヨシクオリティ

当社では、「おいしい」「味わってほしい」と自信を持っておすすめする商品を「マルヨシクオリティ」として展開しています。



味Gメン

「マルヨシクオリティ」の維持向上を目的に日々自社製造品の味と品質をチェックしています。

「製造と味のエキスパート」がその厳しい目で商品を調査し、品質不良の商品があれば、その場で改善を求めます。

また、毎月300件を超える調査結果は、役員他幹部が集まる経営戦略会議で報告しています。

②SDGsへの取り組み



香川県と香川大学学生ESDプロジェクト Steeepが実施するフードドライブに 香川県全店が参加

食品ロス削減啓発活動の一環として、家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンク団体を通じて、必要としている団体や施設などに寄付する活動「フードドライブ」への参加を拡大しています。



店長を中心にお店全体でアピール



サービスカウンターにBOXを設置



2025年度は、74.6kgの食品をお客様からご提供頂きました。



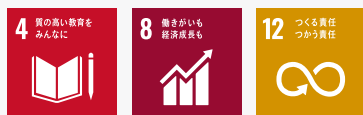
Steeepの学生さんと香川県食品ロス削減推進キャラクター「たるる」



寄付品を集荷する学生たち



フードバンクの受領書



高松大学販売研究会と連携 地域の大学生に対する人材育成活動を支援

高松大学販売研究会と連携し、コトPOPの作成指導や、売場棚割りシミュレーション、販売に関する動画学習などを通じて、リテールマーケティング教育に取り組んでいます。

また年に1度、進物包装の実技講座を開催し、地域の大学生に対する実践的な人材育成活動にも協力しています。



模擬店の計画では、活発なアイデア出しがありました。



仮想棚割りプログラムでは、チームごとに荒利高を競いました。



実際の店舗で売場見学中の学生たち。作成した「コトPOP」を売場に掲示しました。



子供食堂への食材提供を行っています

地元の子供食堂「まもりん食堂」へ、毎週金曜日にお弁当用食材を提供しています。



お弁当の食材や野菜、果物などを提供しています。



提供した食材は「まもりん食堂」で調理されてお弁当として提供されます。



毎週90食のお弁当が利用者に提供されています。



食品ロス削減に向けて「てまえどり」キャンペーンを実施

商品購入後、すぐに食べる消費者に対して、商品棚の手前にある販売期限が近い商品を勧めることで、販売期限が過ぎて廃棄される食品を減らそうとする取り組みを実施しました。



徳島県のてまえどりPOP



香川県のてまえどりPOP

10月の食品ロス削減月間に売場で「てまえどりPOP」を掲げたことをきっかけに、香川県・徳島県の店舗でPOPを常設。「すぐ使うなら手前から」という活動を続けています。



八万店(徳島)の売場



国分寺店(香川)の売場

③ 人的資本投資



特命・上席役職の推進

会社の課題の解決を目標として掲げ、高い意識を持って「実行」していく社員に対しては特命役職が与えられ、報酬を上乗せします。また、特命目標を継続して達成できる社員には上席役職としてさらに報酬の上乗せが約束されます。会社はこのような「人材」への投資を業績改善によって回収します。特に特命店長・上席店長による店長主導型の店舗経営体制を推し進めており、店長が自店の経営計画を立案・実施することで個店の競争力を強化し、各地域でのシェアの拡大、業績改善を図ります。



健康経営

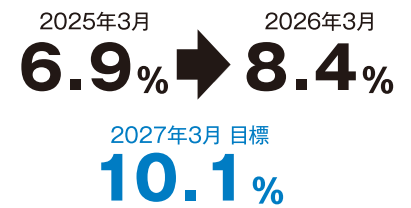
- ・健康診断受診率 100%目標
- ・ストレスチェックの実施
- ・希望者へのがん検診の実施
- ・健康経営優良法人認定を目指す
- ・長時間労働の改善

④ 女性活躍推進への取り組み



女性管理職の割合

管理職における女性の割合を
引き上げる



育児休暇の取得

- ・男性社員の取得促進
〈2025年度 男性社員取得率50% (2名中1名)〉
- ・女性社員100%目標
〈2025年度 女性社員対象者なし〉